

第76号

発行所

社会福祉法人
大阪狭山市社会福祉協議会

〒589-0021

大阪狭山市今熊1丁目85番地

TEL 072-367-1761

FAX 072-366-7407

E-mail _____

sayama@bf.wakwak.com

URL _____

www.osaka-sayama.or.jp/

大阪狭山市 災害ボランティアネット発足!!

大阪狭山市災害ボランティアネットとは、大阪狭山市が災害で被災した場合や大規模災害が起こった場合を想定し、自治会・各種団体・企業等を構成団体に、防災・減災に関する平常時からの取り組みを検証し、災害ボランティアに関する取り組みを包括的・有機的に機能・連携させる協働母体です。

大阪狭山市災害ボランティアネットが、平成24年5月30日(水)に以下の22団体を構成団体として発足し、7月31日(火)に第1回定例会を開催しました。第1回定例会では、防災・減災に関する意見交換を行い、今後の取り組みを検討しました。

今年度については、シミュレーション訓練や研修会の実施、市防災訓練への参加協力を通じて、大阪狭山市災害ボランティアネットのPRと、防災・減災に関する疑問点や課題解決に向けた取り組みを進めていきます。 < 詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.osvn.jp/> >

構成団体

地区長会・自主防災組織・第三中学校区まちづくり円卓会議・

狭山中学校区まちづくり円卓会議・

南中学校区地域コミュニティ円卓会議・民生委員児童委員協議会・

ボランティアグループ連絡会・地区福祉委員会委員長連絡会・

大阪いずみ市民生活協同組合・商工会・医師会・市民活動支援センター・地域包括支援センター・

大阪府黒山警察署・消防本部・大阪狭山市(学校教育グループ、教育総務グループ、

市民協働・生涯学習推進グループ、危機管理グループ、福祉グループ)・大阪府社会福祉協議会・

大阪狭山市社会福祉協議会 <順不同>



※ 大阪狭山市地域防災計画の中に、災害時、市が立ち上げる災害対策本部について、組織編成とそれぞれの部署の役割が明記されています。その中で、ボランティアに関することは保健福祉部が担うとされています。

市と社会福祉協議会では平成23年8月2日に「災害時におけるボランティア活動支援に関する協定書」を締結し、ボランティアに関する取り組みについて市と社会福祉協議会が連携していくことを決めました。

今回の災害ボランティアネットは、大阪狭山市地域防災計画の中で保健福祉部が担う災害ボランティアに関する取り組みのひとつです。

▼ 赤い羽根共同募金運動が始まります

赤い羽根共同募金

『じぶんの町を良くするしふみ』

期間
10月 1日
12月 31日

共同募金は地域福祉の推進を目的に「社会福祉法」に基づき、都道府県単位で全国一斉に展開します。

皆さまからお寄せいただいた寄付金は、大阪府内の社会福祉施設や社会福祉団体、地域の福祉活動に役立てられます。また、大災害に備え寄付金の一部を積み立て、災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立っています。

ご支援・ご協力をよろしくお願いします。

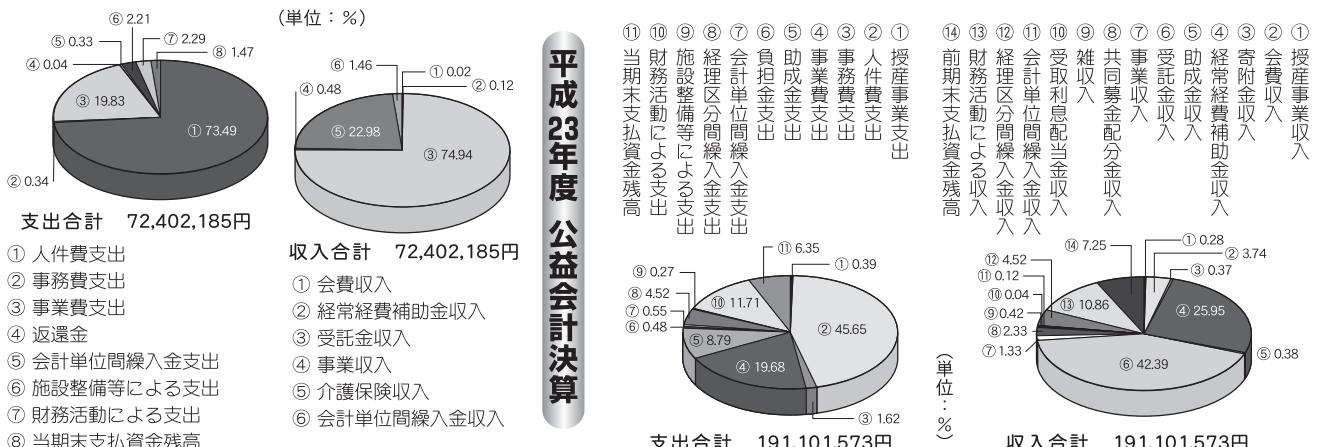
歳末たすけあい募金配分金



【問い合わせ】

大阪狭山地区募金会 事務局 ☎ 367-1761

~~~~~



~~~~~

地域ふれあい通信

福 祉 委 員 会 に と つては、現 在 取 り 組 ん で いる サ ロ ン 活 動 や 近 所 づ き あ い な ど で 育 ま れ た 頭 の 見 え る 関 係 を 築 く こ と の 大 切 さ を 再 認 識 でき た 研 修 に な つ た と 思 い ま す。今 後 も 福 祉 委 員 会 活 動 の 推 進 に 向 け、様 々 取 り 組 ん で い き ま す。

参 加 さ れ た

みんなで学ぶ

東 地 区 福 祉 委 員 会 で は、「思 い や り の あ る お 附 き 合 い」を 理 念 に 地 域 福 祉 活 動 を 行 っ て い ま す。今 回 の 講 座 は そ の 担 い 手 で ある 福 祉 委 員 を 対 象 に 第 1 回 目 の「認 知 症 サ ポ ー タ ー 養 成 講 座」に 引 き 続 ぎ、「認 知 症 サ ポ ー タ ー 養 成 ス テ ッ プ ア ッ プ 講 座」を 地 域 包 括 支 援 セン タ ー の 橋 野 氏 を 講 師 に 迎 え 開 催 し ま し た。講 義 で は 認 知 症 の 症 状 な ど に 関 す る 基 本 的 な 知 識 に 加 え、在 宅 で 介 护 さ れ て い る 介 护 者 に 焦 点 を 当 て、サ ポ ー タ ー と し て 地 域 で ど の よ う な 支 援 が で き る の か を 考 え て 頂 く も の と な り ま し た。

● 認知症サポートアップ講座
(ステップアップ講座)

東地区福祉委員会研修会

● 日時 9月 1日(日)
午後 1時 30分

● 場所 東野公民館

福祉センターだより

大阪狭山市障害者地域活動支援センター「さつき」



創作活動

※ 障害者地域活動支援センター「さつき」は、障害者自立支援法の地域活動支援センター(Ⅱ型)で、大阪狭山市内にお住まいの身体障がい者・知的障がい者の通所施設です。「さつき」では利用者の障がいの状況に合わせて、基本となる「創作・制作・作業活動」と、クラブ活動(和太鼓・陶芸・パソコンなど10のクラブ)があり、豊かな日常生活や社会生活をあくる手助けとなるよう、利用者の希望に添った活動を提供しています。

※ 初めての方でも安心して参加頂けるよう担当支援員が応援します。(詳しくは、お問い合わせ下さい)

地域活動支援センター「さつき」では、利用者の皆さんと一緒にクリエーションをしたり、軽作業やクラブ活動のボランティアを募集しています。

施設ボランティア募集!

少しの時間を地域で生かしてください！

7月11日、南中学校の道徳授業の一環で、1年生1170名を対象に、地域包括支援センター等の職員が講師役となり、車イス体験と認知症サポート養成講座を行いました。

車イス体験では、車イスの使い方の説明をした後、車イスに乗る役と押す役を交代しながら、校内を一周しました。生徒さんからは、「見た目は簡単そうに見えるのに、実際は難しかった」「車イスに乗っている人が怖いと思わないように押せたらいいなと思う」との声も聞かれ、貴重な体験になつたのではないかと思います。また認知症サポート養成講座で

トピック

地域包括支援センター

は、寸劇を交えながら認知症の病気のことや認知症高齢者への接し方などを学びました。生徒さんからは、「おじいちゃんとおばあちゃんと一緒に暮らしているので、もし認知症になつたら優しくしてあげたい」「認知症の人ほどまわりの人以上に一番苦しんでいるんだなあと思った」との感想もありました。

なあ、今回の体験と講座には、ボランティアグループ「ゆずり葉」のメンバーと市内の高齢者施設の職員の皆さんにご協力をいただきました。

今後も地域包括支援センターでは、他の学校でも車イス体験や認知症について、学びの機会を設けていきたいと思います。

地域包括支援センター(橋野)

「南中学校で車イス体験、認知症サポート養成講座」

~お知らせ~

後見等業務でお困りではありませんか？

ご家族の成年後見人等に選任されている方々への支援の一環として『親族後見人等交流会』を12月に開催する予定です。

日頃の「思い」や「気持ち」・「悩み」などについておしゃべりしませんか？

日時・場所等の詳細が決まりましたら、市広報等にてお知らせしますので、親族の後見人等に選任されている方のご参加をお待ちしております。

地域包括支援センター
☎ 368-9922(中村)

問い合わせ
権利擁護センター
☎ 368-2111(古根川)



☆七夕に願いを…

問い合わせ: 福祉センター ☎ 366-2022(松井・生地)

広告を掲載しませんか？

広告料: 1回 1枠 1万円(税込)
掲載枠: 1枠 62mm×62mm
発行部数: 25,600部/回
配布先: 市内全世帯・公共施設

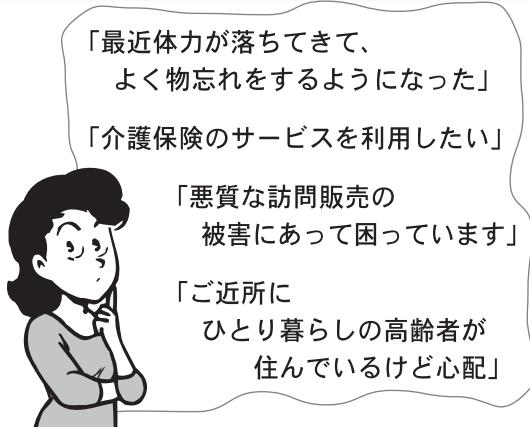
問い合わせ

大阪狭山市社会福祉協議会
総務・地域 広報担当
☎ 367-1761

主任ケアマネジャー・保健師・社会福祉士・認知症地域支援推進員等の専門職が、相談をお受けします！
☎ 368-9922

(相談無料)

こんなときは、まずはご相談を！



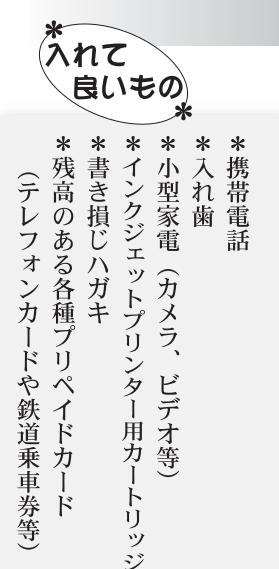
地域包括です

高齢者の総合相談窓口

《団体他》

堀端 靖宏 金谷 あきこ (匿名) (2名)
大阪狭山市社会福祉協議会職員厚生会平成 24 年 5 月上旬から平成 24 年 7 月下旬までに預託をいたしました方のご芳名は左記のとおりです。
(敬称略・預託順)

♥ あたたかい善意をありがとうございました ♥



社協 "collect(コレクト)"事業

社会福祉協議会では、身近なボランティア活動として、また、限りある資源のリサイクル活動として、社協 "collect (コレクト)" 事業を行っています。

回収ボックスは、現在、市役所・公民館・コスモニティセンター・さやま荘の 4 カ所に設置しており、今後は設置箇所を増やしていくことを考えています。

また、皆様方から頂きました物品は、専門の業者に引き取りを依頼し、収益がある場合は、社会福祉協議会の事業を進める費用として活用させて頂きます。皆様のご理解ご協力をお願いします。

わたしは、資源の回収箱です

わー!! 大当たり

爽やかな音色♪♪♪

はばたきフェスタ の広場(+)・の広(++)

福祉ゾーンのオープニングは、第三中学校吹奏楽部の演奏を皮切りに、福祉センター・公民館・図書館・保健センター・シルバー人材センター共催の福祉・文化ゾーンのイベント「はばたきフェスタ」が開催されました。

今年も多くの団体にご参加頂き、会場では各クラブが日々の活動の成果を展示・発表されました。

れ、大広間では大きな歓声も聞こえてきました。また、模擬店ゾーンはたくさんの人で賑わっていました。今後も、みんなの楽しみの場、ふれあいの場としてフェスタにご協力をお願いします。

★「ふれあい広場開催」のお知らせ★

下記地区福祉委員会では、世代間交流を目的とした「ふれあい広場」が開催されます。福祉委員の模擬店やボランティアグループが実施する車イス体験等が行われ、お祭り的要素もある楽しい交流の場となります。みなさまのご来場をお待ちしております。

- 狭山地区福祉委員会 ふれあい広場
日 時：11月 4 日(日) 10時～14時
場 所：東小学校(体育館・グランド)
- 南第二地区福祉委員会 ふれあい広場
日 時：11月 11 日(日) 10時～14時
場 所：南第二小学校(体育館・グランド)
- 南第一地区福祉委員会 ふれあい広場
日 時：11月 17 日(土) 12時～15時
場 所：南第一小学校(体育館・グランド)
- 南第三地区福祉委員会 ふれあい広場
日 時：11月 25 日(日) 10時～14時
場 所：南第三小学校(体育館・グランド)

…さつき荘相談室までどうぞ…

- | | | |
|-------------|---------------|------------|
| 心配ごと相談 | 毎週 月曜日 | 午後 1 時～4 時 |
| 身体障がい者相談 | 第 1・2・3・4 金曜日 | 午後 1 時～4 時 |
| ひとり親家庭相談 | 第 1・3 土曜日 | 午前 10 時～正午 |
| 知的障がい者(児)相談 | 第 1・2・3・4 水曜日 | 午後 1 時～4 時 |
- 祝日などで相談日が変更になる場合があります。
電話での相談・問い合わせは ☎ 367-1761

子育ておしゃべりライン

☎ 367-6601 毎月第 2・4 木曜日 午前 10 時～午後 4 時

編集後記

今回より「社協だより」の編集に携わることになります。したピッカピカの一年生です。この超高齢・少子化社会において、社協の役割は重要です。社会福祉や災害時の対応

などすべて皆様と日々直結した要項にて、社協の活動や支援などを正確に、早く、そしてわかり易く広報することができると考えます。これから編集業務を学び、「社協だより」の発行に貢献できるよう努力してまいります。(α記)